

# 学校だより

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kurama-s>

令和5年度 学校アンケート臨時号  
京都市立鞍馬小学校  
〒601-1111 京都市左京区鞍馬本町632  
TEL:741-2006 FAX:741-2174



自ら学び共に未来を切り拓く子の育成  
～小規模・少人数の特性を活かした教育活動の展開～



秋晴の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、1学期末にいただきました学校アンケートの結果についてご報告いたします。児童・保護者・教職員のアンケート項目を関連付け実施いたしました。この結果から見えてきた成果と課題についてまとめました。ここで明らかになったことを見据えて、今後もよりよい教育活動にあたっていきたいと思います。

## 児童アンケート

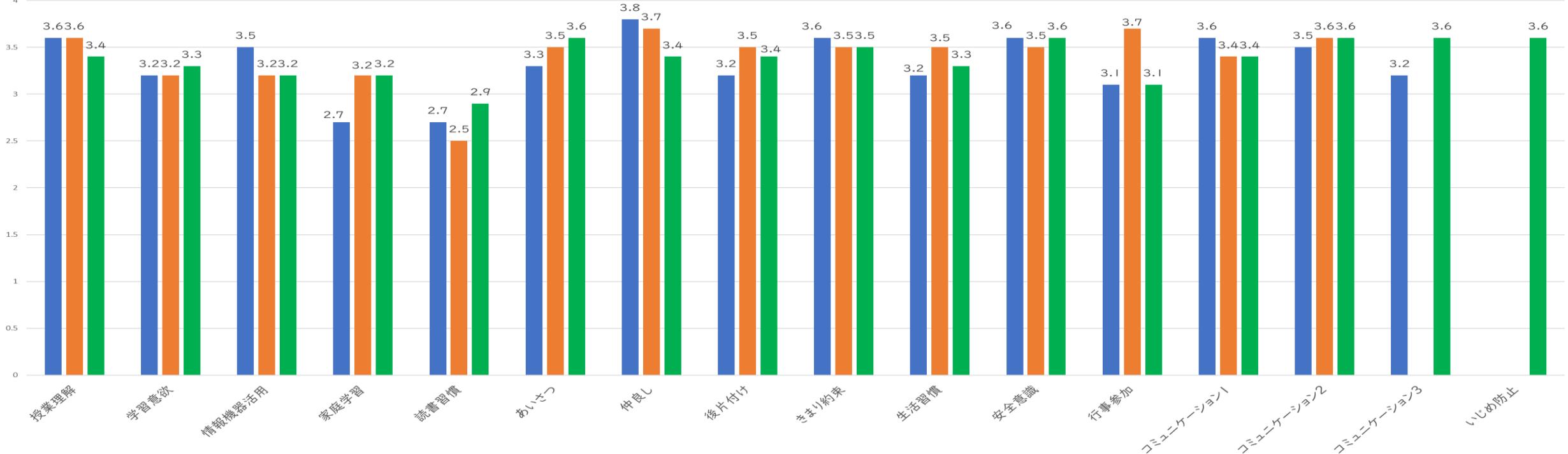
1 授業理解	授業がわかりやすいですか	3.6
2 学習意欲	家や学校で進んで学習に取り組んでいますか	3.2
3 情報機器活用	GIGA端末を使った学習はわかりやすいですか	3.5
4 家庭学習	家で自分から進んで予習・復習などの自主勉強をしていますか	2.7
5 読書習慣	本を進んで読んでいますか	2.7
6 あいさつ	自分から進んであいさつをしていますか	3.3
7 仲良し	友達を大切にし、仲良くしていますか	3.8
8 後片付け	物を大切にし、使った物はもとの場所にもどしていますか	3.2
9 きまり約束	学校やクラスのきまりを守る事ができますか	3.6
10 生活習慣	早寝・早起きをし、朝ご飯を食べて学校に来ていますか	3.2
11 安全意識	学校でも地域でも安全に気を付けて行動していますか	3.6
12 行事参加	地域のお祭りやPTAの行事などに、よく参加していますか	3.1
13 コミュニケーション1	学校のことを家で話していますか	3.6
14 コミュニケーション2	困ったことがあったら先生や家族に相談していますか	3.5
15 コミュニケーション3	話を最後まで聞いたり、自分の考えを友達に伝えたりしていますか	3.2
16 いじめ防止		

## 保護者アンケート

1 わが子は授業がわかりやすいといっている	3.6
2 わが子は意欲的に学習に取り組んでいる	3.2
3 わが家では子どもとパソコンやスマートフォンの使用のルールを決め、マナーについて話し合っている	3.2
4 わが家では、家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている	3.2
5 わが家では読聞かせをしたり、読書をうながしている	2.5
6 わが家では進んであいさつするようにしている	3.5
7 わが家では友達を大切にし、仲良くするよう声かけをしている	3.7
8 わが家では物を大切にし、後始末をするように働きかけている	3.5
9 わが家では子どもにきまりや約束の大切さを伝えている	3.5
10 子どもに早寝・早起き・朝ご飯など、規則正しい生活ができるようにしている	3.5
11 子どもが安全に気を付けて行動できるように声かけをしている	3.5
12 わが家では、学校・PTA行事や地域の行事などに積極的に参加している	3.7
13 わが家では各種たよりやホームページで学校の様子を知ろうとしている	3.4
14 わが家では子どもが話やすい雰囲気を作るようにしている	3.6

## 教職員アンケート

1 基礎・基本の定着を図る工夫を実施している	3.4
2 意欲を引き出す授業の実践をしている	3.3
3 GIGA端末を効果的に活用した授業をすすめている	3.2
4 家庭学習の習慣化を身につける実践をしている	3.2
5 読書の習慣化を働きかけている	2.9
6 自分から進んで元気にあいさつができるように働きかけている	3.6
7 子どもたちが仲良くできるような働きかけに取り組んでいる	3.4
8 物を大切にし、使ったものはもとの場所に戻すように指導している	3.4
9 きまりや約束について考えられるようにしている	3.5
10 望ましい生活習慣を実践できるように働きかけている	3.3
11 安全に行動できるように働きかけている	3.6
12 児童に地域・PTA行事に参加するように働きかけている	3.1
13 学級たよりやホームページで学校の様子を伝えている	3.4
14 児童の様子について保護者や教職員と共に共有している	3.6
15 話を最後まで聞いたり、自分の考えを伝えたりできるようにしている	3.6
16 いじめ防止について組織対応に努めている	3.6



分析・考察…あてはまる：4点・ややあてはまる：3点・あまりあてはまらない：2点・あてはまらない：1点として集計し、平均値を記載しています。

3.0をおおむね良好、2.5以下を課題がある項目と判断しています。

## 考察と今後の取組

児童・保護者・教職員ともにどの項目においてもほぼ3.0を上回っています。子どもたちの学習意欲も高く、理解もできているようです。ご家庭でのご協力のおかげで生活リズムも整っており、落ち着いて学校生活が送れていることがうかがえます。その中で、「家庭学習」と「読書習慣」が低くなっています。特に読書習慣についてはここ数年にわたり低くなっています。ただ、今回のアンケートは「進んで」や「自主的に」など主体的に行動ができているかどうかを尋ねていることもあります。読書に関する家庭学習に関しても子どもたちは取り組んでいる姿がないと言うわけではありません。自分の意志でやっているよりも、「言われたから」「やらないといけないから」している傾向があるのではないかでしょうか。子どもたちが自ら学びに向かえるような声掛け等を、これまで以上に進めていきたいと思います。



### ☆1「授業理解」

児童・保護者ともに3.6と良い結果が出ています。どの学年も実態に合わせた小規模・少人数の授業展開を進めています。今年度は市原野小学校との交流だけでなく、GIGA 端末を活用していろいろな学校や学年との交流も積極的に行っていきます。多方面にわたり、子どもたちが意欲的に学習に臨めるよう工夫してきた結果だと考えます。今後も継続していきたいと思います。

### ☆4「家庭学習」

家庭学習についての項目が低くなっています。特に児童が2.7と低く、進んで家庭で学習に取り組めていないと回答しています。学校から出している課題には取り組んでいるが、自分の課題を自分で見つけて学習に取り組むことができていない様子がうかがえます。

個々の学習状況に合わせ、自主的に学ぶ課題を見つける力を持つことが近年重視されています。学校では、家庭学習(宿題)の在り方を見直すことにしました。これまでからも進めてきた自主学習の取組をさらに発展させ、国語や算数の学び方についても自分の課題を自ら見つけ、自分に合った学習スタイルを作っていくように働きかけたいと思います。漢字の練習の取り組み方や算数の苦手なところの復習方法や調べ学習をする時のノートのまとめ方などを学校と一緒に取り組む等、初めはサポートが必要になってくるかと思いますが、学年に応じて徐々に自分の力で進められるようしていきたいと思います。また、学習予定等でもお知らせしていくが、ご不明なことがございましたら、いつでも学校にご相談ください。

### ☆5「読書習慣」

ここ数年、読書習慣の低さと語彙力・文章力に課題が見られます。朝読書の時など、決められた中では読書をしている姿が見られますが、自ら進んで読書に向かう様子はありません。この課題解決に向けて、学校では図書館司書による図書指導や本の紹介を掲示したり、教職員による読み聞かせをしたり様々な取組を試みています。それでも、子どもたちにとって、読書以外の魅力的なものがあり、なかなか読書習慣が身につきにくいのが現状です。これまでから取り組んでいることに加え、学校ではもっと本に親しめるように総合学習室を活用した本の紹介コーナーの設置、児童による全校読み聞かせタイムの実施など、さらに本に触れる機会を設けていきたいと考えています。読書に取り組む中で、すべての学習に必要な力である読解力が伸びることも期待されます。子どもたちが楽しんで読書に向かえるよう引き続き様々な取組の工夫をしていきます。



## ☆7「仲良し」

かなり良い結果が見られます。幼いころから互いのことを知っていることはもちろんですが、毎日、休み時間に異学年で遊んでいることや週1回「みんな遊び」をしているなど、学校生活の中でも全校が常につながっています。関係が近すぎてぶつかることもあります、互いのことをよく知り、言いたいことが言え、なおかつ安心して過ごせる人間関係が築けていることがうかがえます。先日の校内キャンプでも、困っていれば誰かが必ず手を差し伸べ、自分のことだけでなく周りの様子を見て行動することができます。「鞍馬地域の夏祭り」では多くの人の前でも臆することなく歌う姿が印象的で、それは子どもたちのつながりだけでなく、いろいろな場面で保護者の方や地域の方が子どもたちと関わりをもってくださっている賜物だと感じます。学校・保護者の方・地域の方が一体となって子どもたちを育てられていることに感謝申し上げます。

## ☆13~15「コミュニケーション」

昨年度より「にこにこ学習（全校人権学活）」を実施しています。全校でいろいろな角度から人権について学習する中で、自分の考え方や思いをみんなの前で伝えたり、いいところみつけで互いのよさを認め合う活動を行ったりしています。この学習を通して、子どもたちの人権意識が高まるだけでなく、自己肯定感が高まり、安心してコミュニケーションをとれる環境づくりにつながっているのではないかでしょうか。また、高学年が良いお手本となって活動しており、全校の児童に良い影響を与えています。この人間関係がよりよく継続できるように、学校での様々な場面で子ども達を支えていきたいと思います。



## 学校運営協議会 委員の皆様より

- ◎子どもたちは毎日、楽しいと言って学校に行っています。この時代だと思いますが、ゲームや動画を見る機会が増えており、家でも少しは本を読むように進めています。学校でも読書のよさ、スマートフォン・ゲームの危険性を教育していただければ嬉しいです。
- ◎いつも丁寧に子どもたちを見ています。授業で少しわからなくて困っているところは、プリントを使って繰り返しやって理解を深めてもらえるのがありがたく思っています。
- ◎読書については、全員が好むということではなく、好まない子も当然いると思います。その中のアンケート数値は当然かもしれません。教職員による読み聞かせは、読書が苦手だった自分の経験上、読書の楽しみを見つけ出すきっかけとなると思います。大いに実施されるとよいと思います。
- ◎去る7月29日に開催されました「区民の集い」に参加して、鞍馬体育振興会、各種団体の皆様、鞍馬小学校の関係者の皆様方のご尽力により、楽しい時間を過ごすことができました。教職員の皆様の積極的な姿、保護者の皆様と子ども達も大変楽しんでおられる姿を拝見し、日頃の取組の成果だと痛感いたしました。「学校だより・学校アンケート臨時号」を拝読し、学校の取組の成果が反映されている良い結果だと考察しました。

学校運営協議会の方々からも、子どもたちの様子をご覧いただき、学校の日頃の取組へ温かい評価をいただいております。読書の取組だけでなく、これからさらに急速に変化する情報化社会の中で、コミュニケーション能力や問題解決能力、デジタルリテラシー等様々な力が必要になってきます。それらの力をつけていくために、専門家と協力しながら進めていきたいと思います。

今度とも、地域の方、保護者の方、学校が一体となり、より良い鞍馬小学校になるようご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

保護者の皆様・学校運営協議会委員の皆様、アンケートへのご協力、ありがとうございました。